

れんめい千葉



今年は
参院選!!
かつ、かつ、勝つ!!



千葉県看護連盟
会長
近藤 明子

新春のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、日頃よりあたたかいご支援を頂き心より感謝申し上げます。

今年は新年早々1月4日から通常国会が開催され、看護職の代表である4人の議員も新たな気持ちで臨んでいる事でしょう。

「たかがい恵美子」参議院議員は、平成22年、野党から出馬すると言う厳しい選挙を乗り越え、議員生活も5年6カ月が過ぎました。その間、与党に復帰し『女性が輝く社会をつくる』という国の政策のもと『女性の健康の包括的支援』に関する法律の制定に関わり、チームリーダーとして党派を超えて全力で取り組んで参りました。

それは、女性の健康支援が男女共に輝く社会につながると信じたからこそです。その姿勢は国会の中でも高く評価され、厚生労働大臣政務官を2期にわたり務め、『高齢者の活躍に関する政策提言』のとりまとめ等多くの閣法を成立させてまいりました。

現在は、自由民主党女性局長として男女合わせて26人の少数精鋭議員のトップとして全国各地におもむき活躍しております。そんなたかがい議員の活躍を私は心から誇りに思っています。

今年は、参議院選挙の年です。たかがい議員が、ますますやりがいい、いきがい、そして自信と誇りを持って活躍出来ますよう看護連盟は看護協会と連携を図り一致団結して応援して参ります。多くの皆様のご支援を心よりお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

本年も皆様にとって健康で幸多き年となりますよう心より祈念致します。

あべ 俊子 衆議院議員



あけましておめでとうございます。千葉県看護連盟の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より大変温かく力強いご支援を賜り、心より御

礼申し上げます。

皆さまのおかげをもちまして、去年は2期にわたり約1年つとめました農林水産副大臣を退任、衆議院議員として4期11年目を迎えることができました。これまでの積み重ねにより、国政での発言力は増し、責任も重くなりました。重責を負わせていただけることを皆様に感謝し、今後も初心忘れることなく、精一杯努力をしておりますので、本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

激動する国際情勢、厳しい日本経済、医療・看

護をとりまく環境ではございますが、日本の将来を見据え、すべての人が安全かつ安心して生活できる社会保障制度を確立するため、引き続き全力で頑張っております。

そしていよいよ本年の夏には、高階恵美子先生が2期目を迎えるための参議院選挙が行われます。今後とも心強い看護の同志として共に努力してまいりたいと思っております。看護の4つの議席を絶やすことのないよう、看護界一丸となってこの選挙戦を闘ってまいりましょう。皆様のご支援・ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとって輝かしい年になりますよう、ご祈念申し上げます。



たかがい 恵美子 参議院議員



千葉県看護連盟の皆様にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。去年は厚生労働大臣政務官として様々な行政事業を推進する機会をいただきました。世話役に指名

された高齢者政策検討チームでは、省の枠を越えた政務官の皆様のお力添えを得て、政策提言「幸齢社会への挑戦～ハッピープラチナモデルの実現」として結実させることができました。大幅な延長となった通常国会では、労働者派遣法をはじめとする厚生労働省所管の内閣提出法案5本（政務官在任期間を通じては7本）を成立に導きました。また、少子高齢化時代の社会福祉において頼みの綱となる労働者を守る政策にも取り組みました。過重労働の撲滅、労働現場の安全衛生、

障害者雇用の推進など、経済を牽引する労働者を守ることは、福祉の助けを必要とする皆様を守ることに他なりません。

この度、自民党女性局長を拝命しました。女性が安定して自己実現と社会参加を果たせるよう全力で取り組みます。

そしていよいよ本年夏の陣まで秒読み段階となりました。思えば平成22年、逆風の中で皆様とともに勝ち取ったこの一議席を通し、様々な声を国政に届けるお役目を果たして参りました。しかし未だ道半ば。新たなスタートラインに立たせていただけるよう、皆様とともに全力を尽くして参ります。

結びに、この一年が会員の皆様とご家族にとりまして、幸多き年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





木村 やよい 衆議院議員

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。4人目の看護職議員として初当選を果たしてから、早いもので1年が過ぎました。



刑務所の視察同行にお声掛けくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。皆さまのご期待にそえられるよう、政治家として、しっかり成長してまいりたいと心新たに思います。

国会議員として初めての通常国会は、異例の8カ月という長丁場でした。私の所属する衆院厚生労働委員会は多数の法案が提出され、40回開会、通算148時間、衆院の中では全委員会中最長の審議時間だったそうです。その中で、たかがい恵美子厚労大臣政務官(当時)は、質問前で緊張している私にアドバイスをくださいました。1年生議員として、どうかこの1年間を駆け抜けることができたのも、こうして先輩議員の皆さまにお育ていただいたからだと思います。あべ俊子議員は被災地訪問、石田昌宏議員は少年院や女子

第三次安倍内閣が打ち出した「一億総活躍社会」の基本方針には、現役世代が介護を理由に離職することのない社会づくりを進め、生涯現役社会を構築することなどが明記されました。看護職が子育てや介護との両立で疲弊したり、悩んだりすることなく、生き生きと仕事を続けられるような仕組みづくりが加速しています。「働き続けられる職場づくり」などの看護政策実現とともに、日本に生まれたすべての子供たちが健やかに成長していける社会づくりを目指します。本年も、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

石田 まさひろ 参議院議員

千葉看護連盟の皆様 明けましておめでとうございます。



平成二十八年が皆様にとって、輝かしい素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。旧年中は暖かいご支援を賜りましたことを、衷心より厚く御礼申し上げます。

び、地域が抱える事情、医療機関の実情、医療・看護の現場を訪ね、現場の声に耳を傾ける努力をしてみられました。国民の皆さまが「日本に生まれて良かった」と実感できるように、健やかに心豊かに健康で安心した暮らしを実現することが、政治家の責務であると思っています。

昨年は、実践的な理解力、高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる「特定行為研修制度」の運用がいよいよ始まりました。責任の重さとともに、看護に対する国民の期待をひしひしと感じる歴史的な前進です。さらに、看護職とナースセンターが離職後も“つながり”を持ち継続的なキャリア支援や迅速な復職支援を可能にする、「看護師免許等の届出制度」もスタートしました。これまで離職すると、所在や現状を把握することが困難でしたが、制度の開始により潜在看護職の防止も期待されます。

今年も、看護に従事する皆さまが、自信と誇りを持って働くことができる職場環境など、様々な改善に全力で取り組む所存であります。

看護職の代表として活躍しているたかがい恵美子議員とともに、看護連盟の政策を実現すべく、看護連盟の皆様と全力で頑張っております。



また、国会審議の合間をぬって現場に足を運

日本看護連盟
会長

草間 朋子



新春のお慶び申し上げます。

年頭にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存でございます。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強くて活動的な「看護連盟」を目ざしてまいりますので、改めて、会員のみなさまのなお一層のご協力よろしくお願いいたします。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしないあるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれからの日本の「予防・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつかっていこうではありませんか。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分羽ばたいていただきましょう。

(公社)千葉県看護協会
会長

星野 恵美子



新年、明けましておめでとうございます。

旧年中の看護協会活動に対する温かいご理解とご支援に心より御礼申し上げます。

現在、日本は少子高齢社会を迎え、2025年問題、即ち団塊の世代全員が75歳以上となるまで10年の節目となりました。特に千葉県の高齢化率は高く、QOLの向上を視野に効率的かつ高質の医療提供が必要で、その課題に対し、地域医療構想や地域包括ケアシステムの構築等の整備が進められております。当協会も2025年問題に乗切するには、医療関係者との連携が重要であると考え、重点事業の一つに「地域包括ケアシステムの構築の推進」を挙げ、研修や地域での「看看(病院と地域)連携」「看看ケアマネ連携」の構築等に取り組んでおります。また昨年10月には看護に関連の深い「医療事故調査制度」「特定行為に係る看護師の研修制度」や「看護師等の離職時における届出制度」等が始まりました。特に届出制度には皆様のご協力を得ながら看護職不足の解消、千葉県の長年の課題に大きな一歩を踏み出す取組みに尽力していく所存です。更に4月には診療報酬改定もあり、これらの動きを見極め、当協会でも連盟と協働して対策等、的確に実施できるよう万全を期してまいります。

今年はさる年、申年です。皆様に福のご『ざる』年となりますように、そして本年も昨年同様ご支援ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

千葉県看護問題対策議員連盟(看護連)活動報告

日頃より、看護連、阿部会長はじめ県会議員の皆様にはご指導、ご支援を頂き心より感謝申し上げます。現在、看護連には47名の自由民主党議員にご入会頂いております。

看護連を発足し、早くも4年半になりました。その間、議員の皆様には青年部とのポリナビワークショップのグループワークにご参加頂き、現場の声に耳を傾けて頂きました。又、県議会の本会議では看護師確保対策に関連して、看護学生の修学資金・訪問看護師人材育成・小規模訪問看護ステーションの課題等、実際に問題を抱えている看護師の声を通し質問に立って頂きました。傍聴に参加した若手会員には、日頃、遠い

存在であった議員がとても身近に感じられ、今まで以上に政治に関心を持つことが出来たようです。

これからも、看護連盟と看護連の皆様との勉強会、研修会等を通し、県民の健康と福祉の向上に寄与して行きたいと願っております。 近藤 明子



皆さまのご参加お待ちしております!

たかがい恵美子を励ます会

～ やりがい、いきがい。たかがい! ～

日時 平成28年2月21日(日) ● 受付10:00～
● 開会10:30



会場 三井ガーデンホテル 4階「天平の間」
〒260-8626 千葉市中央区中央1-11-1
☎043-224-1212

会費 無料

たかがい恵美子は・・・

健康を増進し、福祉を充実させ、安心して
安全に暮らせる社会をめざします。

そして、おもいやりと感謝の心を育む教育環境をつくります。

参加申し込み
(H28年2月1日迄)

千葉県看護連盟 FAX 043-305-0205

たかがい恵美子議員の活動報告

第88代自由民主党女性局長に就任

立党60年の節目に重要な役割の職責を果たすと決意表明されました。

女性の健康推進室を設置

女性の包括的支援に関して厚生労働省内に、新たに「健康局健康課女性の健康推進室」が設置され、女性の健康を向上させる、各種政策の旗振り役を果たしました。

女性の健康文化祭開催

外務省が推進するシャインウィークスの一環として開催された。

講談師一龍斎貞花師と福祉対談

10/28 千葉県施設訪問(東葛地区)

小張総合病院を皮切りに4施設を訪問しました。



▲辻仲病院 柏の葉



▲平和台病院



▲東京慈恵会医科大学附属柏病院

ゆたか訪問看護ステーション
＜青年部部长＞

杉浦 大地

ナースマン研修では白須賀議員と高階議員に講演して頂いた。看護職は幅広い視野を持つことが重要であり、そのことが看護職を活かし、新しい働き方に繋がるのではないかと感じた。

ポリナビでは、将来千葉県はどんな看護問題が生じるのかを理解し、看護職一人一人が看護問題について考え、行動できることを研修の目的として、新たな財政支援制度(基金)を題材とした内容の講義と、グループワークをした。ポリナビの参加者には、千葉県での基金の活用状況、そして千葉県の看護問題を理解して頂けたと思います。また、参加して頂いた県会議員の方々に看護職の現場の声を直接聞いて頂いたことで看護問題を実感して頂けたと思います。今後も県会議員の方々とも良い関係をつくり、看護問題の解決に向けた働きかけを継続していきたい。



塩田記念病院

石井 晃司



研修に参加し、行政の方と一緒にグループワークをした事がとても印象深かった。千葉県内の医療問題への行政の取り組みを知り、今後の医療問題へ共に行動する事が大切だと感じた。また今回の研修はナースマンの集まりで、他院の男性看護師と様々な意見交換ができてとても良かった。また機会があったら研修に参加したい。

谷津保険病院

岡 龍哉



今回の研修では、普段あまり聴くことのできない政策の話などが聴けて、とても勉強になった。今後は医療・看護の政策にも興味を持ち、看護協会のニュースなどに着目していきたいと思う。また、看護師確保の面で、自分が出来ることとして、ふれあい看護体験などで学生に関する機会があれば、看護師の魅力を伝えていきたい。



東京慈恵会医科大学附属柏病院

原 和己

現場で働いていると、目の前にいる患者さんのケアに集中しているため、10年後の自分が働いている環境がどうなっていくのか、千葉県の基金がどのように使用されているのか、今回の講演会に参加するまで意識したことがなかった。また、研修を通して、同じ現場で働いている男性看護師の話聞いて、より頑張っていこうと思った。



ブロックポリナビ研修会

済生会習志野病院

古市 宣明

in
山梨



私たち看護師の意見を代表してくれるのは政治家であり、働いていく環境の中での問題点を政治家に伝えることが重要であると感じました。

ポリナビでは各県の看護師と問題点等の話し合いをし、その意見を政治家に伝えることで、給料面や環境面の改善につなげることが出来ます。

また、千葉県は「連盟会員が少ない!」自分たちの環境を良くしていくためには、連盟に興味を持つことが大切だと思いました。他県では会員数が多く、活動も盛んで、「連盟は楽しい」と思えるような環境だと感じました。

ポリナビでは率直に意見を言えたり、参加したことで新たなつながりが出来ました。

今後も参加して千葉県看護連盟を盛り上げていきたいと思いました。

全国ポリナビ研修会

聖隷佐倉市民病院

濱野 恭佳

in
広島



全国ポリナビワークショップIN広島に参加し、原田謙介先生から「若者が社会をつくる」というテーマで、年代別における政治活動への参加率や20、30代に政治を身近に感じてもらうための活動を行っているという内容の講演であった。

続いて、たかがい恵美子参議院議員より、看護師が国政の場にいる重要性をもとに講演して頂いた。強く印象に残ったことは、2015年度看護師国家試験当日、大雪で受験したくても受けられない人が数多くいた。そこでたかがい恵美子議員が中心となり、厚生労働大臣に対して再試験を願ひし、可能となった。

これはたかがい恵美子議員の議員活動の結果であった。看護職の国会議員の存在は看護連盟や看護協会の協力があってこそだと学ぶことができた。

日時：平成27年10月3日(土)～10月4日(日) 会場：チサンホテル宇都宮

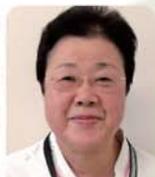
目的：看護を取り巻く諸問題を共通理解し、現場の問題を政策課題とし提言できること



(公社)千葉県看護協会
常任理事

橋野 恭子

看護の政策提言を単なる要望書・陳情に留めることなく政策として実現する為に、看護の諸問題をしっかりと捉え、方策を練るのが看護協会ならば、国政等、政治の場に挙げていくのは看護連盟というように、それぞれの役割を担い、車の両輪のようにすすめていくことの重要性をあらためて実感。協会と連盟組織が看護の目指すところを共有して、互いに活動の理解を深め、手を取り、連携・協働ができればと思いました。



塩田記念病院
看護部長

滝口 容子

グループワークでは「政策提言書を作成する」という課題について話し合いを行い、発表をしました。まとめる過程では自分達だけではなく「周囲の人にとって有効であるのか」と視点を変えてみることを教えられました。自民党選対委員長の茂木先生からは、プロとして仕事するための姿勢と、人心掌握術について伝授していただき「我々の仕事にも活用して行きましょう」と誓い合いました。



聖隷佐倉市民病院
看護部長

高木 智美

衆議院議員の茂木敏先生、堀内先生より講義を頂き、また、政策提言書の作成を実践したりと充実した2日間だった。現場で起こっている多くの課題を解決するためには政治を動かしていくが必要であること、看護師一人一人の声を大きな力にいくために看護職がもっと国政の場に出る必要があることなどを再認識した。それらを他人事ではなく、自分ごととして捉えることができる看護師を育成していきたい。

国会見学

9月16日(水)平成27年度国会見学バスツアーは、新入会員29名の参加でした。国会議事堂に向う車内では近藤会長のウエルカムスピーチに続いて基礎研修を行い、看護連盟の役割を学習しました。国会議事堂内を見学後、参議院議員会館で千葉県選出の15名の国会議員、看護職代表のあべ俊子農林水産副大臣(当時)・木村やよい衆議院議員の挨拶に続き、たかがい恵美子参議院議員厚生労働大臣政務官(当時)の力強い国会活動をお聴きし、私達は力いっぱい応援しなければと思いました。



昼食後、大人気のアートアクアリウム鑑賞のため日本橋に移動し、感動と共に日頃の疲れを癒しました。



▲たかがい恵美子議員と近藤会長



日本橋
三井ホールにて
アートアクアリウム
鑑賞



支部研修

君津・安房支部

君津支部長 高上 敦子

安房支部と合同の研修会を開催した。「なぜ看護の代表が国会に必要なのか」阿津幹事長より講演頂き、制度化・法制化の重要性が理解出来た。また、「いつもの看護を考えよう」をテーマに集中ケア認定看護師さんより講義を頂き、日常の看護を振り返るよい機会となり、また日常のケアに生かせる研修でした。

千葉支部

千葉支部長 小手田 紀子

「さあ～行動しよう!! 看護のために」をテーマに、阿津幹事長より講演を頂いた。

私達が日々の看護を行うために、安心して仕事ができるように看護連盟は活動している事を再確認することが出来ました。



編・集・後・記

新春のお慶びを申し上げます。

今年は選挙の年!! 会員一丸となってたかがい恵美子議員の再選を達成しましょう!!

★ あなたの入会が活動を支えます ★



●看護連盟会員入会受付中! ●賛助会員も受け付けています。

平成27年度

会員数 **2,932名**

賛助会員数 **148名**

日本看護連盟会費 / 5,000円
千葉県看護連盟会費 / 5,000円

年会費 / 1,000円

(12月末現在)

千葉県看護連盟ホームページをご覧ください

<http://www.kangorenmei-chiba.jp/>

問合せ先

〒260-0843 千葉市中央区末広5-8-6 大松ビル302
TEL 043(305)1213 / FAX 043(305)0205 千葉県看護連盟事務局

北関東・北信越

地域限定商品

*** 発売地域 ***

栃木・群馬・埼玉・茨城・千葉・新潟・長野・富山・石川・福井県



営業スタッフが企画から商品完成まで参画した自信作!



素敵な旅をあなたとともに・・・

TUK 東洋羽毛北関東販売(株) 千葉営業所

〒285-0815 千葉県佐倉市城354-8

(お問い合わせ先)



0120-006745

<http://www.toyoumo.co.jp>